

第二期青森県がん対策推進計画に 掲げる目標達成に向けた取組状況

1 生活習慣の改善と感染に起因するがんの予防



健康あおもり21(第2次)に基づく健康づくりの推進と肝炎ウイルス検査等の普及啓発

現状と課題

・健康増進法施行以降、本県における成人の喫煙率は、年々減少しているものの、全国に比べれば高い状況が続いており、公共施設等の受動喫煙防止対策の実施状況も低迷している。

国民生活基礎調査(喫煙率)
(男性) 全国1位
H22: 38.6% → H25: 40.3%
(女性) 全国2位
H22: 12.7% → H25: 14.3%

・がんを予防するためには、多量飲酒の改善や定期的な運動の継続、適切な体重の維持、野菜・果物摂取量の増加、食塩摂取量の減少等の健康づくりを推進する必要がある。

・がんを引き起こすウイルスとして肝がんに関連する肝炎ウイルス等があり、蔓延の防止と肝硬変、肝がんなど重篤な状況にならないよう治療が必要である。

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
成人喫煙率の減少	防煙・禁煙教室の実施、スモーカーライザー等の貸し出し、県HPで禁煙治療医療機関の情報提供				
	若者の禁煙サポート推進事業 ウェルカムあおもり環境整備事業			あおもり型健康経営 スタートアップ事業	
未成年者の喫煙率	健活推進事業、健やか力検定				
	未成年者喫煙防止対策検討会開催、防煙・禁煙教育、県HPで禁煙相談を実施している医療機関の情報提供				
妊婦の喫煙率	親子の防煙対策推進事業				
	あおもり子育て応援登録店での受動喫煙防止対策				
受動喫煙防止対策 (施設内禁煙)を実施している施設の割合	妊婦に対する禁煙指導				
	産後につながる禁煙支援事業				
野菜と果物の摂取量の増加	空気クリーン施設の認証の推進、H25年1月～県知事部局庁舎内全面禁煙				
	全庁的な受動喫煙防止対策			ウェルカムあおもり環境整備事業	
生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少	特定保健指導での指導				
	若年者を対象とした食生活改善等実地調査		健活推進事業、健やか力検定		

評価

○依然として、喫煙率や生活習慣のリスクを高める量のアルコール摂取量が高い

※国民生活基礎調査(H25年)

喫煙率 男性: 全国ワースト1

女性: 全国ワースト2

○空気クリーン施設は、飲食店の取組が進んでいない

○県民が禁煙など生活習慣の改善につながる行動変容を行うよう、県民のヘルスリテラシー(健やか力)の更なる向上を図っていく。

2 がん検診受診率等の向上とがん検診の精度管理及び質の確保



検診に関する県民の理解促進と計画的かつ効率的な受診勧奨の推進、科学的根拠に基づくがん検診の推進

現状と課題

・がんによる死亡率が高い本県においては、早期発見、早期治療によるがんの二次予防の徹底が重要。

・本県のがん検診受診率は、20%～30%前後で推移しており、全国平均を上回る検診(部位)が多いものの、第一期計画で定めた目標値50%には達していない。

・特に、本県では男性は40歳代から、女性は50歳代から、がんによる死亡率が全国より高くなっているため、働きざかり世代に対するがん検診の普及啓発と受診勧奨の強化が求められる。

・がん検診の事業評価の結果を県民に十分に説明することにより、がん検診に対する信頼性を高めていく必要がある。

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
検診受診率 (40(20)～69歳) (国民生活基礎調査)	生活習慣病検診管理指導協議会で協議事項について市町村へ助言・指導 がん対策推進協議会(がん医療検討委員会)の開催、がん検診従事者等指導講習会の開催				
	県の広報誌やテレビ媒体を活用した広報活動、青森県がん情報サービスでの情報提供				
	健やか力向上企業等連携協定による職域への取組				あおもり型健康経営 スタートアップ事業
市町村がん検診 精密検査受診率 (地域保健・健康 増進報告)	受診率向上に向けた4コマ漫画の新聞 連載、職域向けトップセミナーの開催				
				コール・リコールセンターモデル事業 かかりつけ医によるコール・リコール	市町村へ波及
精度管理・事業評価 実施割合 (チェックリストの項目を 8割以上実施している市 町村割合)	市町村がん検診受診率アップ推進事業費補助				
	国保県特別調整交付金による市町村支援				
科学的根拠に基 づく検診実施割合	がん検診担当者研修会開催				がん登録データ活用によるモデル事業 市町村実地調査 がん検診精度管理研修会
	弘前大学に「地域がん疫学講座」開設				大腸がん検診 モデル事業

評

○がん検診の受診率は、向上しているが、目標値の50%には届いていない

価

○がん検診市町村チェックリストを遵守している市町村が増加していない

○職域に対し、健康経営企業認定制度や健やか力企業等連携を推進していく
○がん検診の受診勧奨、要精検者に対する受診勧奨、チェックリストの遵守等、青森県生活習慣病検診管理指導協議会で協議した結果を市町村に対し、助言・指導していく。

3 がん医療の充実

- ①手術療法、放射線療法及び化学療法を単独で行う治療や集学的治療の実施可能な体制整備
- ②放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とこれらを専門的に行う医療従事者の育成
- ③がんと診断された時からの緩和ケアの推進
- ④地域連携、支援を通じたがん診療水準の向上



現状と課題

・6つの医療圏のうち、西北五圏域でがん診療連携拠点病院が未整備となっている。

・がん医療の均てん化を進めるため、拠点病院の整備とあわせ、よりきめ細かながん医療提供体制の整備と連携体制の構築が求められる。

・放射線療法、化学療法、手術療法について、がん専門医や、専門の医療従事者の確保・育成に取り組むとともに、医療連携の推進等により、各療法の更なる充実を図る必要がある。

・がんと診断された時から、患者と家族が抱える様々な苦痛に対して、迅速かつ適切な緩和ケアが十分に提供されるよう、体制を確保する必要がある。

・県立中央病院を中心としたがん診療連携拠点病院等のネットワークや、地域の医療従事者に対する研修や地域連携パスの活用等を推進し、地域全体のがん診療水準の向上を図ることが重要である。
・在宅医療と介護を適切に提供していく体制の整備・推進が求められている。

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
がん診療連携拠点病院の充足率 (整備された二次医療圏の割合)					
拠点病院におけるチーム医療の体制整備	がん診療連携拠点病院の現況確認、指定更新等 青森県がん診療連携推進病院の指定、現況確認				
がん関係認定看護師数 (拠点病院認定看護師数)					
拠点病院でがん診療に携わる医師の緩和ケア研修修了割合					
緩和ケア実施病院数(拠点病院以外)					
緩和ケア実施訪問看護ステーション数(麻薬を用いた頭痛管理に対応した)					
がん患者の在宅等死亡割合					

評価

- がん診療連携拠点病院が整備されていない二次医療圏がある。
- 拠点病院でがん診療に携わる医師の緩和ケア研修の受講率が伸びていない

- 空白となっている西北五圏域について、がん診療連携拠点病院等の整備を図っていく。
- 拠点病院に対し、目標年度までに緩和ケア研修会を受講するよう助言に務める。

4 情報提供と相談支援機能の充実



情報提供、患者や家族の立場に立った相談支援対策の充実等

現状と課題

・県民に対して、がんに関する正しい知識や、本県のがん医療に関する情報等を分かりやすく提供するため、青森県がん情報サービスの記載内容を更新し、情報提供を継続していくことが必要。

・がん登録の充実により精度の高いデータを収集し、本県のがんの実態に関する研究・分析を促進したうえで、県民をはじめ幅広い関係機関・団体等に、適切な情報を分かりやすく提供することが求められる。

・がん克服者等やがん患者会の自発的な活動を促進するとともに、患者会等の活動と連携してがん対策に取り組むことが必要。

・相談支援センターや患者団体等について周知し、患者や家族の立場に立った相談支援体制の充実を図ることが必要。

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
インターネットサイト「青森県がん情報サービス」を運営し、がんに関する情報(パンフレット等)を掲載 「青森県がん情報サービス」にがん体験談、がん相談事例等を掲載				
		がん情報サービスのコンテンツ強化事業 ・画面のリニューアル、コンテンツの見直し ・がん体験者の音声ファイルの充実・強化		
がん患者団体等活性化支援事業 (がん患者団体等連絡会、がん患者団体活性化フォーラム開催等)			がんとの共生のためのがん患者支援事業 (がん患者団体等との連絡会義の開催、ピア・サポーターの養成、相談支援セミナー)	

評価

- がん情報サービスについては、見やすくなりやすい画面にリニューアルしたが、アクセス数が増加していない
- がん患者団体とがん診療連携拠点病院の連携が図られた。

- がん情報サービスに利用者が必要としている情報を追加していく。
- がん患者本人による情報提供や相談支援(活動拡大)

5 がんの教育・普及啓発



健やか力(健康教養(ヘルスリテラシー)の向上)

現状と課題

・がんの予防と早期発見・早期治療、がん医療等、がんに関する県民の理解は必ずしも進んでいない。

・国においては、今後、学校での教育のあり方を含め、健康教育全体の中でがん教育をどのようにするべきか検討し、検討結果に基づく教育活動を実施することを目標としている。

・本県においても、行政だけではなく、教育機関、医療従事者、報道機関、医師会等関係団体、検診機関等の関係機関が連携して、がんの予防や早期発見につながるような行動への自発的な変容を促し、自分や身近な人ががんに罹患してもそれを正しく理解し、向かい合うことができるよう、県民の健やか力(ヘルスリテラシー)の向上とがんに関する教育・普及啓発に取り組むことが求められている。

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
インターネットサイト「青森県がん情報サービス」を運営し、がんに関する正しい知識を広く県民に普及				
健康教養サポーター育成 (生活習慣病の予防や行動変容を促すための人材育成)				
健活推進事業、健やか力検定				
企業や団体等における人材育成事業 (健やか力推進センター委託事業)				
がんとの共生のためのがん患者支援事業 ピア・サポーターの養成(がん教育外部講師)				
がん教育(教育委員会) 健康教育実践研究校(小・中・高各3校)に対する「がん教育特別授業」の実施 H27~28年度は中学・高校のみ、H29年度からは小学校にも実施				

評価

○喫煙率や生活習慣の改善、がんの早期発見につながっておらず、がん教育・普及啓発が図られていない。



○県民が禁煙など生活習慣の改善につながるよ
ターゲットを絞った取組
が必要である。

6 がん登録の充実と研究の推進



がん登録の促進と質の確保、がんに関する研究・分析

現状と課題

平成28年1月から開始の全国がん登録へのスムーズな移行と、医療機関への適切なフォローによる登録精度の維持向上を図っていく必要がある。

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
院内がん登録実施医療機関数	院内がん登録機関への出張研修、がん登録の廻り調査実施				
	青森県地域がん罹患等調査事業(弘大委託)		地域がん登録、全国がん登録事業(弘大委託)		
地域がん登録によるDCO率(上皮がんを除く)	弘前大学に「地域がん疫学講座」開設			がん登録データを活用によるがん検診精度管理モデル事業	
	全国がん登録実務者研修会の開催				

評価

○地域がん登録によるDCO率は、平成24年症例で2.0%となり、全国でもトップクラスとなった。



○全国がん登録データをがん対策に活用していく。

7 小児がん

小児がんに関する情報提供、小児がん診療機関間の連携



現状と課題

強力な治療による合併症に加え、成長発達期の治療により、治癒した後も発育・発達の障害、内分泌障害、臓器障害、性腺障害、高次脳機能障害、二次がんなどの問題があり、診断後、長期にわたって日常生活や就学・就労に支障を来すこともあるため、患者の教育や自立と、患者を支える家族に向けた長期的な支援や配慮が必要とされている。

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
青森県小児がん等がん調査事業				
インターネットサイト「青森県がん情報サービス」で国立がん研究センターの小児がん情報サービスの情報を提供				

評価

○小児がんに関する情報は、国立がん研究センターの情報提供のみとなっている。



○小児がん患者とその家族が抱える問題に対応した相談体制が必要である。

8 働く世代への支援

事業主等に対するがんの正しい知識の普及



現状と課題

・がん患者・経験者とその家族の中には就労を含めた社会的な問題に直面している方も多く、就労可能ながん患者・経験者さえも、復職、就労継続、新規就労することが困難な場合がある。

・働きやすい職場環境づくりを進めるため、事業者等への情報提供により職場でのがんに関する正しい知識の普及が必要。

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
インターネットサイト「青森県がん情報サービス」を運営し、がんに関する正しい知識を広く県民に普及				
健康教養サポーター育成 (生活習慣病の予防や行動変容を促すたの人材育成)				
健やか力向上企業等連携協定による職域への取組				
健活推進事業、健やか力検定				
		企業や団体等における人材育成事業 (健やか力推進センター委託事業)		
				あおり型健康経営 スタートアップ事業

評価

- 40代、50代の働き盛りのがん死亡率が全国に比べて高く、企業と連携した取組が必要
- がん患者の就労支援について、労働局と拠点病院と連携した相談支援がH28年度から開始された。

○あおり型健康経営認証制度、健やか力向上企業等連携を推進していく。